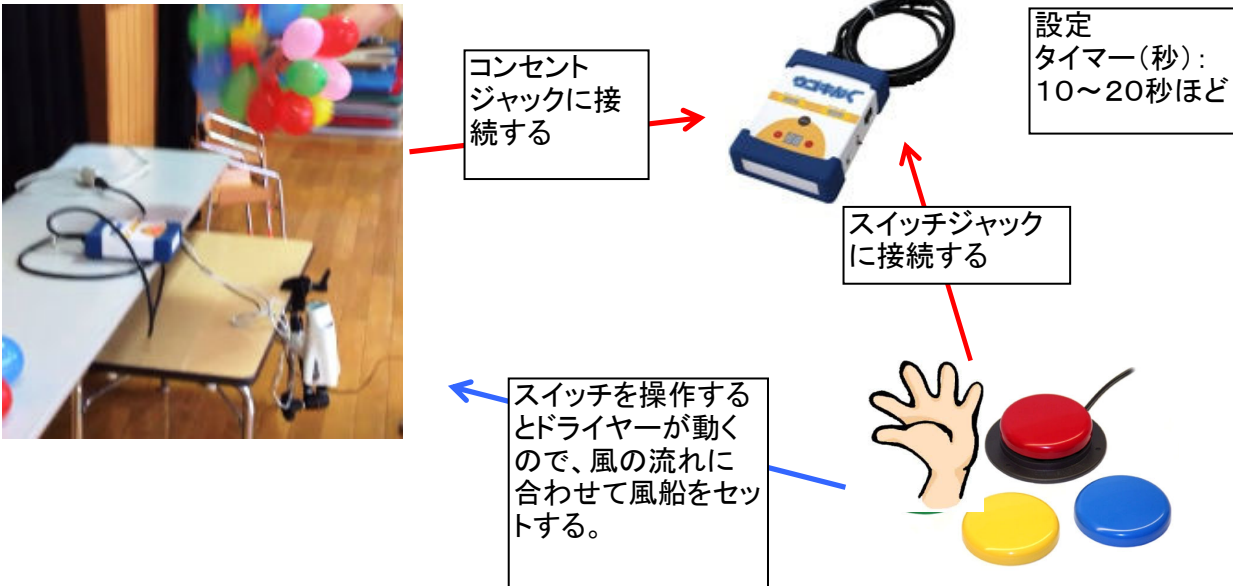


AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	風船ぐるぐる		
利用する機器	○ドライヤー（市販品） ○電源制御器「ウゴキンぐ」 ○各種スイッチ（お子さんの使用しやすいスイッチ）	風船リングの作り方 1) 水風船を20個、均等のサイズに膨らませる。 2) 10個でひとつのリングになるように両面テープで張り合わせる 3) 2列につなぐ	
利用方法	・ドライヤーを「冷風」にして上向きに固定する。 ・電源制御器にドライヤーと各種スイッチを接続する ・スイッチを操作し、風船をドライヤーの上にセットする。 ・風船のリングが、くるくるまわる。	* 均等にしないとうまく回転しません。 * 2列あると安定感が増します。	
効果	・中に浮かんだ風船の不思議な感覚が楽しめる。 ・風の動きについて、理科的に分析できる。		
教材と機器との関係	 コンセントジャックに接続する 設定タイマー(秒): 10～20秒ほど スイッチジャックに接続する スイッチを操作するとドライヤーが動くので、風の流れに合わせて風船をセットする。		
応用	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目のメッセージにどんな事が起こるといメッセージを録音して、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、別の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
施設名/学校名：	パシフィックサプライ株式会社	担当者：	事業開発本部 藤田

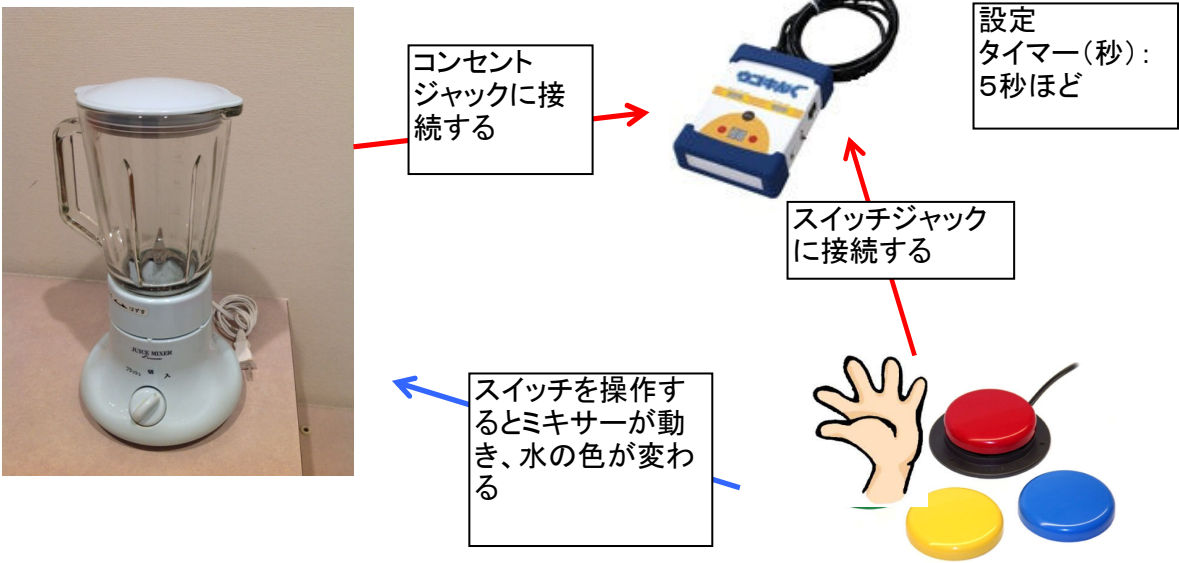
2016年 8月 31日

パシフィックサプライ株式会社

AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	びっくり箱		
利用する機器	○ドライヤー（市販品） ○びっくり箱（ダンボール自作等） ○ゴミ袋等に描いた絵（自作） ○電源制御器「ウゴキんぐ」 ○各種スイッチ（お子さんの使用しやすいスイッチ）		
利用方法	・びっくり箱の中にドライヤーを「冷風」にして固定する。 ・電源制御器にドライヤーと各種スイッチを接続する。 ・箱の中に袋をセットする。 ・スイッチを操作すると、袋が徐々に膨らむ。		
効果	・何かが現れる楽しみがある。 ・スイッチ操作との関連が理解しやすい。		
教材と機器との関係	 コンセントジャックに接続する 設定 タイマー(秒): 15~20秒ほど スイッチジャックに接続する スイッチを操作するとドライヤーが動き、袋が膨らむ		
応用	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目のメッセージにどんな事が起こるといメッセージを録音して、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、別の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
施設名/学校名：	パシフィックサプライ株式会社	担当者：	事業開発本部 藤田

AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	色水ミキサー		
利用する機器	○ミキサー（市販品） ○電源制御器「ウゴキンぐ」 ○各種スイッチ（お子さんの使用しやすいスイッチ）		
利用方法	・電源制御器にミキサーと各種スイッチを接続する。 ・ミキサーに水を入れ、子どもの希望する色の絵の具を入れる（少しくOK） ・ミキサーの蓋を閉めて、ミキサーのスイッチを「ON」にする。 ・スイッチを操作すると、水の色が変わる。		
効果	・色の変化が一瞬で楽しめる。 ・絵の具の色を選択する、スイッチを操作する、2色目、3色目を追加する、など子どもの選択の機会を多数作る事が出来る。		
教材と機器との関係	 コンセントジャックに接続する 設定タイマー(秒): 5秒ほど スイッチジャックに接続する スイッチを操作するとミキサーが動き、水の色が変わる		
応用	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目のメッセージにどんな事が起こるというメッセージを録音して、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、別の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
施設名/学校名:	パシフィックサプライ株式会社	担当者:	事業開発本部 藤田

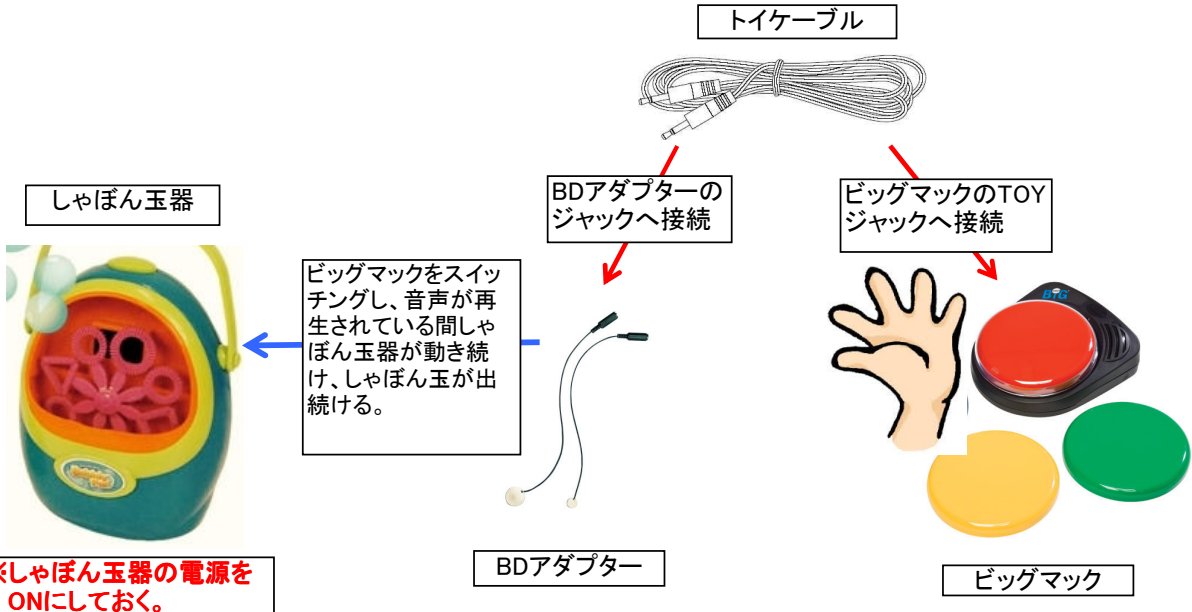
2016年 8月 31日

パシフィックサプライ株式会社

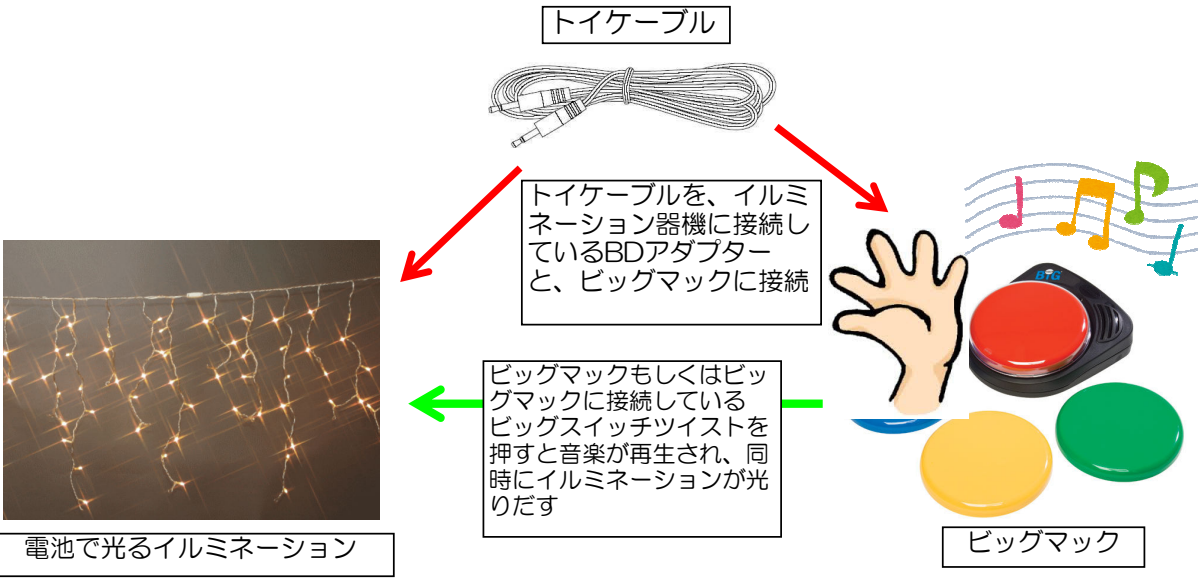
AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	足湯体験		
利用する機器	○フットバス器(市販品) ○電源制御装置「ウゴキンぐ」 ○各種スイッチ(お子さんの利用しやすいスイッチ)		
利用方法	・電源制御装置にフットバス器と各種スイッチを接続する。 ・フットバス器の電源をONにしておき、スイッチを押すとフットバス器が動き足湯体験ができる。 ・時期に合わせ、お湯や水を支援者の方が調整する。 ・足湯体験をする時は、支援者の方がお子さん本人の体を支える。		
効果	・スイッチ操作で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。		
教材と機器との関係	フットバス器  事前に「振動が起きる設定」または「泡が出る設定」などに合わせておく。 電源制御装置  設定タイマー(秒): 15~20秒ほど コンセントジャックに接続する スイッチジャックに接続する スイッチを操作するとフットバス器が振動または泡を出して動く。  例: ジェリービーンスイッチツイスト		
応用	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目にどんな事が起こるというメッセージ、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、他の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
施設名/学校名:	パシフィックサプライ株式会社	担当者:	事業開発本部 松浦

AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	しゃぼん玉遊び		
利用する機器	○ビッグマック ○BDアダプター大・小（単1・2形で動くおもちゃには大、単3形で動くおもちゃには小） ○電池で動くしゃぼん玉器		
利用方法	・「しゃーぼんだーま飛ーんーだ、屋ー根ーまーでー飛ーんーだ・・・」など、しゃぼん玉の歌をビッグマックへ録音しておく。 ・電池で動くしゃぼん玉器にBDアダプターを取り付けて、スイッチジャックを電池BOXから出してフタをする。 ⇒しゃぼん玉器の電源を「ON」にしておく。 ・ビッグマックとしゃぼん玉器に取り付けているBDアダプターをトイケーブルでつなぐ。 ・ビッグマックをスイッチングすると録音メッセージが再生されている間、しゃぼん玉器からしゃぼん玉が飛び出す。		
効果	・何かが現れる楽しみがある。 ・スイッチ操作との関連が理解しやすい。		
教材と機器との関係	 しゃぼん玉器 トイケーブル BDアダプターのジャックへ接続 ビッグマックのTOYジャックへ接続 ビッグマック BDアダプター ※しゃぼん玉器の電源をONにしておく。 ビッグマックをスイッチングし、音声再生されている間、しゃぼん玉器が動き続け、しゃぼん玉が出続ける。		
応用	・上記はビッグマックで動作するようにしているが、まずはスイッチングし動作する事を理解できるよう、利用者が使いやすいスイッチの利用から始めると良い。 ・VOCAが必要で、上面をスイッチングする事が難しい場合は、利用者が使いやすいスイッチをVOCAに接続して、利用者は自分が動かしやすい可動域でスイッチングをすると良い。		
施設名/学校名：	パシフィックサプライ株式会社	担当者：	事業開発本部 松浦

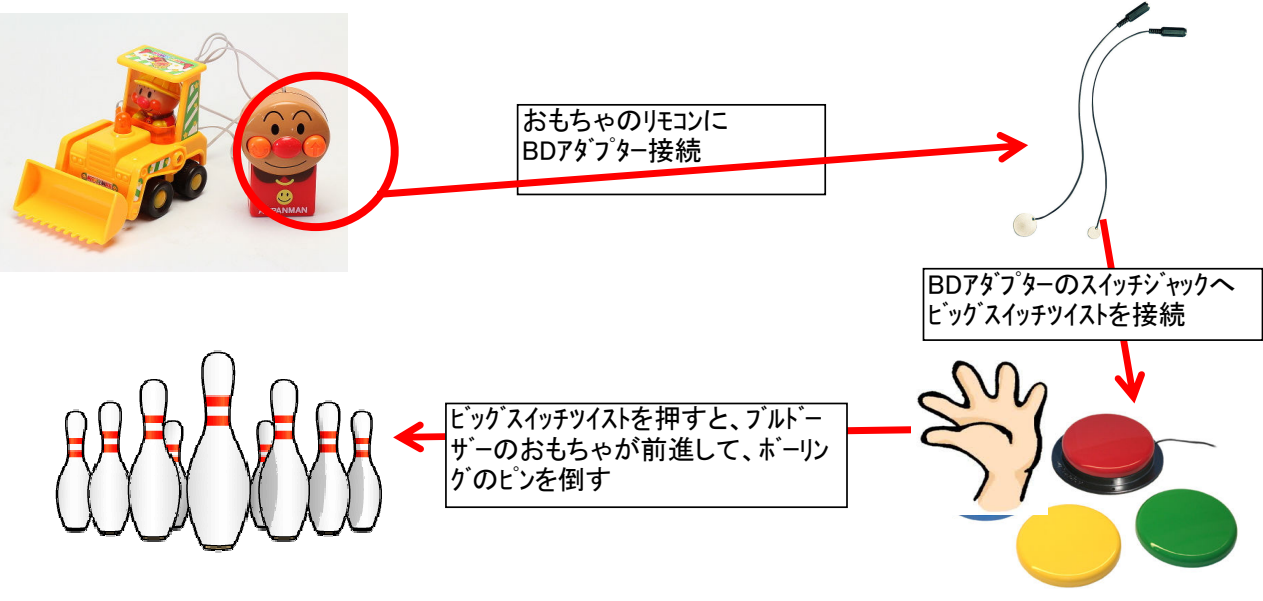
AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	季節のメロディー＋イルミネーション体験		
利用する機器	○ビッグマック ○ビッグスイッチ ツイスト（お子さんが利用しやすいスイッチ） ○BDアダプター大・小（単1・2形で動くおもちゃには大、単3形で動くおもちゃには小） ○電池で動くイルミネーション		
利用方法	・ビッグマックに、季節に応じた音楽を録音しておく。 ・電池で動くイルミネーションにBDアダプターを接続し、ビッグマックとBDアダプターをトイケーブルで繋ぐ。 ・ビッグマックをスイッチングし音楽が再生されている間、イルミネーションが光る。		
効果	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目のメッセージにどんな事が起こるというメッセージを録音して、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、別の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
教材と機器との関係	 トイケーブル トイケーブルを、イルミネーション器機に接続しているBDアダプターと、ビッグマックに接続 ビッグマックもしくはビッグマックに接続しているビッグスイッチツイストを押すと音楽が再生され、同時にイルミネーションが光りだす 電池で光るイルミネーション ビッグマック		
応用	・因果関係が分かりやすく、音楽が止まると「鳴らして欲しい」と手を伸ばして要求したり、自分で押す動作が現れてくる。 ・音楽が楽しめてくると、次の段階で「見る」という動作も表れてくる。 ⇒光は視覚刺激になり、本人が気づきやすい。 ⇒本人が意識しやすい遊びや活動から取り入れていくのが有効。		
施設名/学校名：	北海道の養護学校	担当者：	森山様

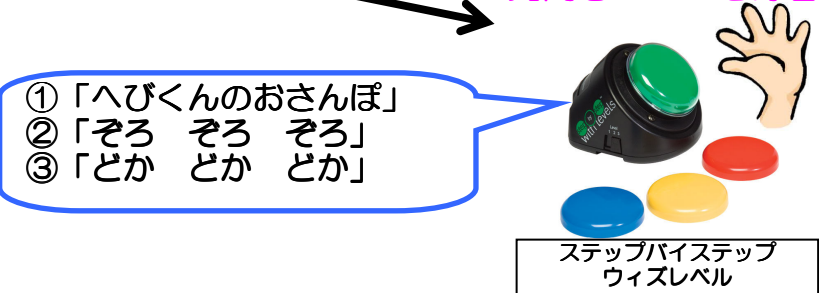
AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	ひかり遊び		
利用する機器	○LEDイルミネーション(市販品) ○電源制御装置「ウゴキンぐ」 ○各種スイッチ(お子さんの利用しやすいスイッチ) ○暗室、またはダンボールハウス		
利用方法	1) 暗室、またはダンボールハウスにLEDイルミネーションを飾りつける。 2) LEDイルミネーションをウゴキンぐにセットする。 3) スイッチ操作で、光が点灯する。		
効果	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目のメッセージにどんな事が起こるというメッセージを録音して、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、別の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
教材と機器との関係	 ・箱内側側面と上面にイルミ貼付、ウゴキンぐタイマー【秒】として、子どもの再操作への働きかけを行う。 ・横になるため、床面にマット等があると良い。 ・小部屋に飾り付けてスヌーズレンのようにも		
備考	・光だけではなく、音楽も再生できると尚良い。色々工夫できます。 1) ビッグマック+ウゴキンぐ(ダイレクト)=再生中に点灯 2) ウゴキンぐに2又コンセント装着+再生プレーヤ(カセット等)=光と音の同時動作 ・LEDイルミの設定によっては光がフラッシュするので注意する。		
施設名/学校名:	パシフィックサプライ株式会社	担当者:	事業開発本部 藤田

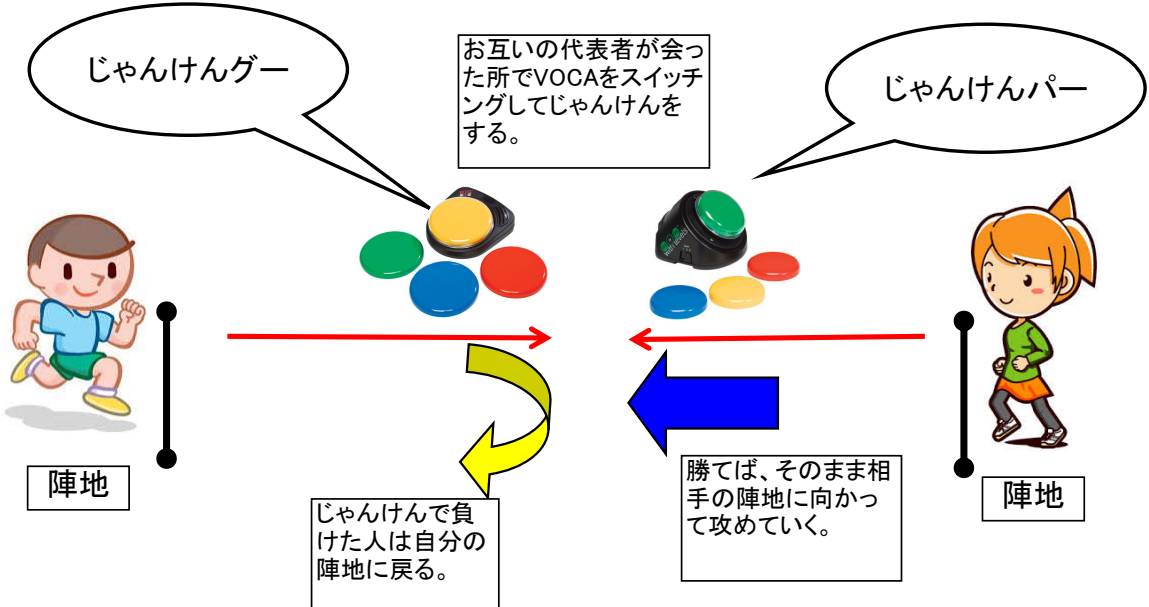
AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	ボーリングゲーム		
利用する機器	○ビッグスイッチ ツイスト（お子さんが利用しやすいスイッチ） ○BDアダプター大・小（単1・2形で動くおもちゃには大、単3形で動くおもちゃには小） ○ブルドーザーのおもちゃ ○ボーリングのピン		
利用方法	・ブルドーザーを動かすリモコンにBDアダプターを接続し、BDアダプターのスイッチジャックにビッグスイッチツイストを接続する。 →ビッグスイッチツイストを押すとブルドーザーが前進するようにセッティングしておく。 ・ブルドーザーの前にボーリングのピンを立てておき、ブルドーザーを前進させてピンを倒す。		
効果	・スイッチを操作する事で動く事が分かりだしたら、次にVOCAを利用して音声またはメロディーで動くようにすると、言葉や音楽の理解につながり、楽しさにもつながる。 ・ビッグステップバイステップなど、複数メッセージを録音できるVOCAを活用し、1番目のメッセージにどんな事が起こるというメッセージを録音して、2番目のメッセージで動かす設定にすると、スイッチングする本人にも分かりやすく、別の人が行う場合でも、こういった事が起こるのか理解しやすくなる。		
教材と機器との関係	 おもちゃのリモコンにBDアダプター接続 BDアダプターのスイッチジャックへビッグスイッチツイストを接続 ビッグスイッチツイストを押すと、ブルドーザーのおもちゃが前進して、ボーリングのピンを倒す		
応用	・リモコン式のおもちゃは、前進ボタンを押し続けたいけないケースがある。 ⇒テープや輪ゴムでリモコンのボタンを固定、もしくはリモコン内部を固定する。 ・スイッチを押し続ける事が難しいお子さんには、VOCAやタイマー機能・ラッチ機能のある機器を活用する。 ⇒タイマー機能（秒/分）を利用し、設定時間で止まるようにすると良い。		
施設名/学校名：	北海道の養護学校	担当者：	森山様

AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	絵本読み		
利用する機器	○ビッグステップバイステップ ○ビッグステップバイステップウィズレベル ○ステップバイステップウィズレベル など、複数メッセージが録音できるVOCAを利用		
利用方法	・好きな絵本を、複数録音できるVOCAに、あらかじめ見開き2ページ分の内容を分割して録音する。 ・お子さんがVOCAをスイッチングすると見開き2ページ分の内容が再生されるので、支援者の方はお子さんのスイッチング動作に合わせて絵本のページをめくる。		
効果	・自分で発語が難しい場合でも、VOCAで絵本を読むことができる。 ・友達と一緒に読む場合は、VOCAを操作するお子さんが中心になって読み聞かせをすることができる。		
教材と機器との関係	 ①へびくんのおさんぼ (表紙1ページ)  ②そろそろそろ (2・3ページ)  ③どかどかどか (4・5ページ) 見開きページを録音  ①「へびくんのおさんぼ」 ②「そろ そろ そろ」 ③「どか どか どか」 ステップバイステップ ウィズレベル		
応用	・読み聞かせ役として、周囲の人へ向けて発表する。 ・大型図書があると、見やすく、大勢でも分かりやすい（図書館で借りられる事がある）		
施設名/学校名：	パシフィックサプライ株式会社	担当者：	事業開発本部 松浦

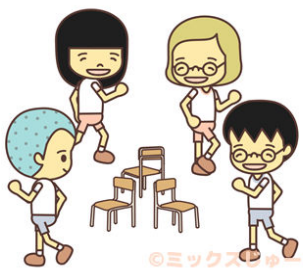
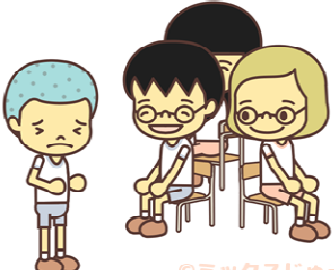
AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	じゃんけん陣地取りゲーム		
利用する機器	○ビッグステップバイステップ ○ビッグステップバイステップウィズレベル ○ステップバイステップウィズレベル など、複数メッセージが録音できるVOCAを利用		
利用方法	・2チームに分かれ、まずは陣地を作る。 ・メッセージを複数録音できるVOCAにじゃんけんを「ランダム」に録音する。 ⇒グー・チョキ・パーの3種類だと次が分かってしまうので、数回(5～10回)のメッセージを録音しておく。 ・録音が完了後、スタートの合図でお互いの陣地から1人ずつ中央に向かい、出会った所でVOCAを利用してじゃんけんをする。 ⇒一緒に言ってしまうと聞こえなくなるので、順番に言うといい。 ・勝てば相手の陣地に向かい、負ければ自分の陣地に戻り次の人が相手の陣地に向かう。 ・勝ち進み、相手の陣地まで行くか、参加できる人がいなくなれば終了。 ⇒一進一退の攻防になるので、何回負けた人は戻れない、というルール決めをしても良い。		
効果	・勝ち負け、動きがあるためじゃんけん自体が理解できていなくても楽しめる事がある。 ・出番でない人は、VOCAで応援すると盛り上がる。(「ガンバレー!」「いいぞ～」等)		
教材と機器との関係	 The diagram illustrates the game setup. On the left, a boy represents the 'じゃんけんグー' (Rock) team, with a speech bubble and a base labeled '陣地'. On the right, a girl represents the 'じゃんけんパー' (Paper) team, also with a speech bubble and a base labeled '陣地'. In the center, there are two VOCA devices, one yellow and one green, with a text box stating: 'お互いの代表者が会った所でVOCAをスイッチングしてじゃんけんをする。' (The representatives of both teams meet at this location to switch the VOCA and play rock-paper-scissors). A red arrow points from the left base towards the center, and a blue arrow points from the right base towards the center. A yellow curved arrow points from the center back to the left base, with a text box: 'じゃんけんで負けた人は自分の陣地に戻る。' (The person who loses the rock-paper-scissors game returns to their own base). A purple text box near the center says: '勝てば、そのまま相手の陣地に向かって攻めていく。' (If you win, you continue to attack towards the opponent's base).		
応用	・固定具を利用して、利用者が動かしやすいポジションにVOCAを設置するのが良い。 ⇒本人の力でVOCAをスイッチングできなければ、VOCAに利用者が利用しやすい入力スイッチを接続し、入力スイッチを本人が動かしやすいポジションに設置するのも良い。		
施設名/学校名：	パシフィックサプライ株式会社	担当者：	事業開発本部 松浦

AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	だるまさんがころんだ		
利用する機器	スーパートーカー、1メッセージのVOCA（ビッグマック、リトルマック等）		
利用方法	「だるまさんがころんだ」ゲームをVOCAで行う。 オニ役メッセージ:「だるまさんがころんだ」（できればテンポ変えて複数）、「ストップ」 その他用:ビッグマックに「タッチ！・切った！」等オニにつかまった仲間を解放するメッセージ		
効果	・「だるまさんがころんだ」は何パターンでも良い。キー数に応じて対応する。 ・オニ以外のVOCAにスイッチを接続しておく、2つの目標に向うことができる。人数が多いときや、特定の入力スイッチに対応できる。		
教材と機器との関係	画像出典: http://45web.net/ セリフにVOCAを使うこと以外は、通常のルールに則る。座位保持、車椅子等の場合、支援者が介助し、みんなで楽しむ。		
備考	・「だるまさんがころんだ」は何パターンでも良い。キー数に応じて対応する。 ・オニ以外のVOCAにスイッチを接続しておく、2つの目標に向うことができる。人数が多いときや、特定の入力スイッチに対応できる。		
施設名/学校名:	パシフィックサプライ株式会社	担当者:	事業開発本部 藤田

AAC機器・シンプルテクノロジーの教材例

教材名	いすとりゲーム		
利用する機器	1メッセージのVOCA（ビッグマック、リトルマック等）		
利用方法	「いすとりゲーム」の号令係をVOCAで努める。「ストップ!!!」と大きな声で再生し、参加者の動きを止める。		
効果	・大勢の人をコントロールする爽快感がある。 ・VOCAでの号令→人の動きの因果関係が学べる。		
教材と機器との関係	   ◎ミックスじゅーちゅ ◎ミックスじゅーちゅ ◎ミックスじゅーちゅ 号令係：VOCA「ストップ!!!」 歩いている途中で号令を掛ける。 歩いている人：全員で歌（指定無し）を歌いながら椅子の周りを歩く 号令が掛かったら空いている椅子に座る。 ※これを繰り返し、最後の一人が優勝。 画像出典 http://45mix.net/bokureku/		
備考	・歌は「ドラえもん」など、大人も子どもも分かるほうが盛り上がります。 ・VOCAの声は歌声で聞こえにくくなるので、大きな声＆音量で再生する。		
施設名/学校名：	パシフィックサプライ株式会社	担当者：	事業開発本部 藤田